



広島市とセメイ市との

交流・連携に関する合意書

日本国 広島市長松井一實とカザフスタン共和国 セメイ市長ヌルボル・ヌルサガトフは、両市の中で様々な交流を促進し、連携を強化することが相互に有益であることを認め合うとともに、市民間の相互理解と友好親善を促進し、もって世界恒久平和に貢献するよう努力する。

ここに両市は、以下の事項に合意する。

- 1 平和首長会議を始めとする平和推進の分野において連携、協力し、核兵器廃絶及び世界平和に向けた取組を進める。
- 2 医療及び学術の分野において、情報と経験を共有する。
- 3 青少年交流を行う。
- 4 本合意書の下で実施される交流・連携活動の諸経費は、平等と相互利益の原則に応じて負担するものとする。
- 5 本合意書は双方が署名した日をもって効力を発生し、その期間は 3 年間とする。ただし、満了日の 90 日前までに両市のいずれからも書面にて終了の通知がない場合は、3 年間延長するものとし、その後も同様とする。両市は、他方へ書面で通知することにより、いつでも本合意書の効力を無くすことができる。

本合意書は、英語の原本 2 部に、広島市とセメイ市で署名された。

広島市

セメイ市

署名 _____

署名 _____

広島市長
松井 一實

セメイ市長
ヌルボル・ヌルサガトフ

日付 8 / 1 / 2024

日付 8 / (9) / 2024

月/日/年

月/日/年

合意書 (原本) には「2024年8月」と記載されている。
2024年8月9日に署名されたことを確認。